

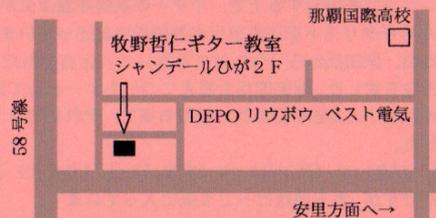
オーグスギター鑑賞友の会  
第1回鑑賞会

柴田杏里 ギターリサイタル  
ゲスト中野 薫 (マンドリン)



牧野哲仁ギター教室

10月1日より新都心天久に新規開講  
問い合わせ090-7987-9620



期日：2006年10月1日(土)  
場所：浦添市産業振興センター「結の街」大研修室  
開場：PM6:00 開演：PM7:00  
主催：オーグス(沖縄ギター芸術協会)  
<http://nakagusuku.cool.ne.jp/oags/>

## プログラム

### ◆ 第1部

1. ルネッサンスのゆうわく (S・ラック)
2. ロンドンデリーの歌 (アイルランド民謡)  
早春賦 (中田 章～武満 徹編曲)
3. スペインの4つの小品
  - Ⅰ グラナダの花 (A・パリオス)
  - Ⅱ 牧歌 (R・S・デ・ラ・マサ)
  - Ⅲ ドロール (P・ドノスティア)
  - Ⅳ エスパニーヤカーニ (P・マルキーナ)
4. ファンタジア (L・レニアニ)

### ◆ 第2部

1. 前奏曲第1番 (H・ピラ・ロボス)  
ショーロス第1番～トウウン  
(ロボス～R・ディアンズ)
2. ロートレック讃歌 (E・S・デ・ラ・マサ)
3. ジュ・トゥ・ヴー (E・サティエ)  
天国と地獄 (オッフエンバッハ)
4. プレリユード、フーガ、アレグロ (J・S・バッハ)

柴田氏のプログラム終了後  
特別ゲスト「中野 薫」さんを迎え  
DUO SANKSの演奏をご披露致します。



## プロフィール

### 柴田杏里 (しばたあんり)

1951年生まれ。1970年スペインへ渡り、マドリッド王立音楽院にてホルヘ・アリサ氏に師事。在西中ナルシソ・イエベス、サインス・デ・ラ・マーサ、ホセ・ルイス・ゴンザレスの各氏に師事。76年、同音楽院を主席で卒業。

1975年、マドリッド王立音楽院主催ギターコンクール第2位。76年、マドリッド文化省主催国際コンクール第3位。同年、マヌエル・パウラ・ギターコンクールにて第1位。78年、ターレガ国際ギターコンクール第1位。82年、ホセ・ルイス・ゴンザレス国際ギターコンクール第1位。98年11月、ブラジル政府より第6回ヴィラ・ロボス国際ギターコンクールの審査員として招待、同時にコンサートも行った。

### 中野 薫 (なかのかある)

静岡市在住、中学時代よりマンドリンクラブに在籍。20歳よりマンドリニスト川口雅行氏に師事し、1992年、第13回全日本マンドリン独奏コンクールに於いて2位に入賞。97年よりソロコンサート活動を開始し、毎年東京、静岡、各地でリサイタルを行っている。現在、静岡市内3高校でマンドリンクラブの指導をするかたわら、マンドリン教室を主宰し、マンドリン音楽の普及に力を注ぐ。マンドリンを川口雅行氏、久保田孝氏に、ギターを柴田杏里氏に、音楽理論(和声法)を成田勝行氏に師事。2000年よりDUO SANKSを結成し、コンサート活動を続けている。



### DUO SANKSの由来～中野 薫

高校マンドリンクラブを指導する上で、ギターの基礎知識は欠かせません。そのために98年からギタリスト柴田杏里氏の静岡教室に通っています。レッスンも1年が過ぎた頃、柴田氏から「合わせてみない?」と言われたのがDUO結成のきっかけとなりました。師弟関係を越えてパートナーとして接してみると、柴田氏の並外れたリズム感や音楽性に触れる事で、それまで以上に学ぶものが多くありました。

SANKSはS(シバタ)・A(アンリ)・N(ナカノ)・K(カオル)というごく単純なネーミングですが、本人達はけっこう気に入っています。